

次世代へつなぐ未来博!

いずも産業未来博

さんぎょう 2018 みらいはく

いづから未来へつなぐ未来博!



みて

ふ 触れて

たい かん 体感する



体験企画

2018年

11/

3・4日

時間

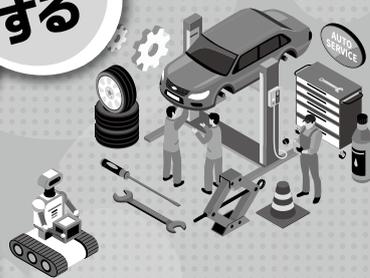
10時~16時

会場

出雲ドーム

出雲市矢野町999

入場無料



『いずも産業未来博』とは

出雲市の企業・学校を中心に県内外の様々な産業分野の製品や技術が一堂に会する年に一度の祭典です。

「職業体験」や「ものづくり体験ワークショップ」など、出雲の産業の魅力【見て】【触れて】【体感する】内容が盛りだくさんです。

また、未来の産業を担う子ども・若者たちに、出雲が誇る製品・技術の素晴らしさを伝え、将来の雇用確保、定住促進へと繋げていきます。

いろいろな仕事の技術を体験!

ものづくり体験ワークショップ

出展者の仕事体験! 子ども店長



*画像はイメージです。



いずも産業未来博では、CO2排出量をカウントし、排出削減に取り組みます!!

ぜひ自家用車の乗り合わせ、公共交通機関利用、自転車や徒歩でこ来場ください。

100社・団体出展予定

- 企業・団体の出展による製品・技術の紹介
- 教育・公的機関の取組、活動内容の紹介
- 出雲の食品・特産品の販売

同時開催



島根で働く 福祉で働く 介護の魅力発信

島根県『介護の日』イベント

ここに住んで、ここで生きて

~今、介護の魅力を伝えたい~

第一会場(出雲ドーム内)

介護の体験、介護食の試食、介護ロボット展示、障がい福祉事業所の販売など(予定)

第二会場(健康センター)

介護の現場から魅力発信、研究発表、いわみ神楽 など(予定)

主催:島根県、島根県福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議



お問い合わせ いずも産業未来博実行委員会事務局 [NPO法人21世紀出雲産業支援センター] TEL:0853-25-2488 受付時間 8:30~17:15 (土日祝を除く)



IZUMU BRAND

出雲ブランド商品紹介

市では、出雲の認知度やイメージを高めることができる商品を「出雲ブランド商品」として認定しています。企業の想いととも商品の魅力をお伝えします。

IZUMU BRAND

今回は下古志町にある出雲カーボン株式会社に販売されている、「調湿木炭 炭八(平成24年度認定)」をご紹介します。

「調湿木炭 炭八」の特徴は何ですか？

- 通常炭焼きは約500℃で焼きますが、炭八は調湿力や吸着力を高めるために約800℃で焼いています。高温で炭化された木炭は、非常に小さな穴がたくさん空いていることが特徴で、この穴の大きさと容積が除湿する力やニオイを除去する力のもととなっています。
- 代表取締役自ら積極的なメディア出演を行い、近年では主に関東圏に販路を持ち、県外での売上が全体の約80%を占めています。



バーベキューなどに使う燃料用の炭と比べ、とても軽く、驚きました。



出雲カーボン 株式会社
石飛 裕司 代表取締役



床下用や天井用といった建材として使用する物やタンス用や靴用など手軽な物まで幅広い商品ラインナップです。

どんなところで使われていますか？

- 主に住宅の天井や床下で使われています。炭八を敷き詰めた「炭の家」は調湿、防音、消臭効果に優れ、ご好評をいただいております。
- 室内用や靴用など手軽にお使いいただける商品も取り揃えています。湿気のもりやすいベッドの下や脱衣場などに置くことで気になる湿気を除湿しニオイを解消します。

市民の皆様へ一言お願いします。

- おかげさまで、炭八は出雲市内で9軒に1軒ご利用いただくまでになりました。これもひとえにご支援いただいた皆様のおかげであり、感謝申し上げます。一度買えば、半永久的にご利用いただける炭八でございますので、未永くご利用いただきたくよろしくお願い申し上げます。



出雲ブランド

検索

詳しくはホームページをご覧ください。 出雲ブランド商品

おたずね／商工振興課 ☎21-6541

OH!

地産地消コーナー まいがな出雲!

Vol.28 地元産木材で「家づくり」

【森を豊かにしよう】

木を伐ることは「環境破壊」のイメージもありますが、そうではありません！森を放っておくと、木が育つにつれ、木と木の間が狭くなり、太陽の光が地面に届かず、うまく成長できなくなります。健全な森を育てていくためには、密集した木を間引き(=間伐)、木材を積極的に使うことが大事なのです。

家づくりの際に地元産の木材を選ぶことは、出雲市の森にたくましく元気な木々を育て、豊かな森を育むことにも繋がります。



出雲市産の木材を使用した家づくり

地元でとれる食材を積極的に消費してもらいたい！地元食材や生産者に親しみをもってもらい、地域への愛着を深めてほしい！

実はコレ、木材でも同じことが言えるのです。

今月の担当 森林政策課 ☎21-6996

【地域を元気にしよう】

地域で育った木材の使用が増えれば、林業や木材産業が活性化し、地域の木材業者、製材・加工所などに雇用が生まれます。さらには、地域の建築家や施工業者(大工や工務店)に家づくりをお願いすることで、地域経済も発展します。これもひとつの「地産地消」です。

地元産木材を地元で使用し、育ててくれた山や地域へ恩返しをしてみませんか。

【出雲市産の木材を使おう】

出雲市の林業振興を目的とする21世紀出雲林業フロンティア・ファイティング・ファンド事業(通称:林業3F事業)では、地元産木材を一定量使用した家を新築する場合に、出雲市産木材使用量1㎡あたり2万円(上限20万円)を支援しています。そのほかにも、増改築や修繕・模様替えへの支援もあります。ぜひご相談ください。